

最近10年の研究開発助成実績

年度	研究課題	代表者	代表者所属 (当時)
2023	電極板を用いた土砂移動観測法の現地適用による検証	堤 大三	三重大学
	大規模土石流の要因となる急勾配渓流における地形変化の解明と予測法開発	高山 翔揮	静岡大学
	付加体堆積岩山地流域における大規模出水の流出解析手法の開発	山川 陽裕	筑波大学
	多様な側方流入条件を考慮した崩壊土砂による河道閉塞形成と河川流水変化に関する予測モデルの開発	和田 孝志	鳥取大学
	斜面崩壊後の経過年数や植生回復が土層厚に与える影響評価	篠原 慶規	宮崎大学
	山地流域の土砂流出量予測の高精度化に向けた土壌侵食モデル適用手法の開発	堀田 紀文	東京大学大学院
	デジタルツインを活用した土砂災害のソフト対策に関する研究	ハザリカ・ヘマンタ	九州大学大学院
	土砂動態シミュレーションにおける土砂生産パラメータの定量化と不確実性評価	山野井 一輝	京都大学
2022	寡雨地域における気候変動下の豪雨に伴う土砂・流木災害：実態とその対策	鄒 青穎	弘前大学
	浸水検知センサーとサイフォン導水ホースを使用した安価な水抜き対策手法の開発	大嶺 聖	長崎大学大学院
	風化を誘因とする土砂災害発生機構の解明に向けた粒子型の破壊解析技術の開発	福元 豊	長岡科学技術大学
	宇宙線ミュオンを活用した斜面地盤における不安定土塊の検出手法に関する数値シミュレーション	後藤 聡	山梨大学大学院
2021	危険斜面はスギに聞け	白木 克繁	東京農工大学
	メッセージフェリー手法による現地観測データ収集システムの実証実験	宮田 秀介	京都大学
	降下火砕堆積物の繰返し一面せん断特性と地震時テフラ層すべりの発生メカニズム	後藤 聡	山梨大学
2020	土砂災害に備える地区防災計画の作成マニュアルのあり方を比較研究から探る	田中 隆文	名古屋大学
	大規模土石流を受ける鋼製透過型砂防堰堤の安全性照査法に関する研究	堀口 俊行	防衛大学校
	富士山で発生する雪代による土砂流出の数値解析手法に関する研究	後藤 聡	山梨大学
	豪雨時の山地河川流出ピークの実態解明と土石流発生予測の高度化	正岡 直也	京都大学
	大規模地震後の崩壊危険斜面の抽出方法	笠井 美青	北海道大学
	ドローンを活用した歴史的砂防施設「砂留」の実態調査に基づく土砂災害危険地域の抽出	樋口 輝久	岡山大学
	複合土砂災害対策へ向けた地震後の流水域・土砂移動特性の変化とその評価	五味 高志	東京農工大学
2018	火山地域における大規模崩壊の予測と警戒避難対応	地頭菌 隆	鹿児島大学
	斜面モニタリングシステムのための光ファイバ埋込型CFRPロードセルの開発	西田 孝弘	京都大学
	物理探査法を適用した地盤・地下水構造の実態解明に基づく深層崩壊発生危険度評価手法の開発	山川 陽祐	筑波大学
	人口稠密地域での効果的な省スペース型土石流後統流対策工法についての実験的研究	山田 孝	北海道大学
	土石流ブレーカーによる土石流の堆積機構の検討と解析モデルの提案	長谷川 祐治	広島大学
	地震・地すべり変位・間隙水圧の高頻度ハイブリッド観測による地震地すべり発生メカニズムの解明	大澤 光	京都大学
2017	土砂災害の多様性と地域性を考慮した土砂災害危険雨量の運用に関する検討	執印 康裕	宇都宮大学
	北海道「八幡の大崩れ」における風化・侵食・マスムーブメントの相互作用	PARKNER Thomas	筑波大学
	鋼製透過型砂防堰堤に作用する土石流荷重の推定に関する研究	香月 智	防衛大学校
	土石流の発生条件と氾濫・堆積までを考慮した適切な地形解像度の設定	中谷 加奈	京都大学
	地震により不安定化したテフラ斜面における降雨による地すべりの発生機構及び災害軽減	王 功輝	京都大学
水害・土砂災害危険箇所と人的被害の関係に関する基礎研究	牛山 素行	静岡大学	
2016	天然ダム崩壊プロセスの違いが流出-ハイドログラフに与える影響に関する研究	里深 好文	立命館大学
	土砂災害規模の定量的評価手法に基づく大規模災害の特徴と社会的影響に関する研究	小山内 信智	北海道大学大学院
	鋼製透過型砂防堰堤の縦材純間隔が流木混じり土石流の捕捉機能に及ぼす影響について	堀口 俊行	防衛大学校
	鉄砲水や土砂流出による災害発生予測精度向上にむけた出水時の山地河川の水利特性解明	浅野 友子	東京大学大学院
	水害・土砂災害危険箇所と人的被害の関係に関する基礎研究	牛山 素行	静岡大学
	材料特性を考慮した土石流扇状地の形成過程に関する水路実験と評価手法の開発	堀田 紀文	東京大学大学院
2015	シナリオシミュレーションシステムを用いた低頻度災害時における避難行動要因の解明	伊藤 英之	岩手県立大学
	深層崩壊前微動土塊の干涉SAR広域探索調査・崩壊危険度評価手法の確立に向けた検討	水野 正樹	新潟大学
	渓床堆積物再移動型土石流の発生につながる伏流水の変動特性と降雨指標による発生領域評価	山田 孝	三重大学
	TDR（時間領域反射測定法）による流砂量連続観測手法の開発と流砂観測網高精度化への活用	宮田 秀介	京都大学
	湧水シグナルの高度利用化による付加体堆積岩山地における深層崩壊予測精度の向上	小杉 賢一朗	京都大学
	大規模地震発生後の警戒・避難基準雨量の設定とその解除時期に関する研究	平松 晋也	信州大学
2014	湧水を活用した深層崩壊警戒対応の確立	地頭菌 隆	鹿児島大学
	ハイドロフォンによる掃流砂計測の高精度化に向けての検討	堤 大三	京都大学
	森林斜面での土砂移動プロセスに着目した福島原発事故で沈着した137Csの長期流出量予測	小田 智基	東京大学
	流域特性に応じた透過型砂防堰堤の捕捉機能に関する検討	中谷 加奈	京都大学
	防災・減災の啓発を意図した災害展示のあり方-シナリオを減らす展示から増やす展示への転換	田中 隆文	名古屋大学